

OMURA室内合奏団 パトロネージュ倶楽部

会員通信 2007年3月発行

創刊号

財団法人 大村市振興公社
〒856-0836大村市幸町25-33

Concert Information

OMURA室内合奏団コンサート情報



定期演奏会のスケジュールが決定しました！

第4回定期演奏会

2007年 6月30日(土) 19時開演 さくらホール

【出 演】指揮／迫昭嘉 ヴァイオリン／景山誠司

【曲 目】メンデルスゾーン／ヴァイオリン協奏曲 木短調
ベートーヴェン／交響曲 第3番 変ホ長調「英雄」

【チケット】[全席指定]

大人／2,500円(シーハット会員／2,200円)
高校以下／1,000円(シーハット会員／ 900円)

【発売日】一般：3月27日(火)、会員：3月20日(火)

景山誠司／ヴァイオリン

東京藝術大学首席卒業。松下賞、84年ロン＝ティボー国際コンクール最高位受賞とともに3つの特別賞を獲得するなど受賞歴多数。ソリスト、室内楽奏者として活躍するほか東京音楽大学助教授、東京藝術大学講師として後進の指導にもあたっている。



第5回定期演奏会

2007年 12月 1日(土) 19時開演 さくらホール

【出 演】指揮・ヴァイオリン／松原勝也

【曲 目】チャイコフスキイ／弦楽セレナーデ
ヴィヴァルディ／ヴァイオリン協奏曲集より『四季』

【チケット】[全席指定]

大人／2,500円(シーハット会員／2,200円)
高校以下／1,000円(シーハット会員／ 900円)

【発売日】9月上旬を予定しています。

※出演者及び曲目については変更になる場合があります。

会員先行発売期間中のチケット注文について（お願い）

★会員とは会館友の会「シーハットクラブ」と「パトロネージュ倶楽部」の皆様となります。

割引はシーハットクラブ会員の方のみとなります。

★パトロネージュ倶楽部の皆様は窓口以外の電話、ファックス、メールでの受付となります。

★チケットは窓口販売優先となりますので、座席のご希望に添えない場合があります。

【専用ダイヤル】TEL／0957-20-7207 FAX／0957-20-7203 メール／info@seahat.net

市民の歌声とともにおくるモーツアルト生誕250周年記念公演

OMURA室内合奏団第3回定期演奏会

12月10日(日) さくらホール



● OMURA室内合奏団定期演奏会レポート

「大村に響くレクイエム！」

昨モーツアルト・イヤー12月10日、OMURA室内合奏団の定期演奏会がシーハット混声合唱団共演のもとに行われた。

「素晴らしい」と一言に尽きる。ホールが満員で、立席の聴衆も生じたが、ステージと聴衆が一体となって、レクイエムを響き渡らせと、ピアノ協奏曲第23番を心の奥底まで染み渡らせた師走の一午後であった。

合唱団の力強い謳い上げは特筆されるべきであろう。普段は銀行員、主婦として働いている人たちが、揃いの白黒の服装で見違えるような顔つきで歌声を上げている。合唱団が一つの楽器と化した様に思い切り歌っていた。聴衆も、心で共に歌い、あるいは共鳴をしていたように感じた。30回練習を重ねたと聞く。指導にあつた松川暢男氏（音楽連盟理事長）も団員の中にあって歌っていたが、さそかし誇らしく感じていたであろう。オーディションを経て形成された合奏団のメンバー一人一人も、練習に励んだ甲斐があったと満ち足りた思いであったろう。

合奏団は、まがいもなくプロの合奏団として成長した。村嶋寿深子シーハット館長が、3年前合奏団設立時に強調した「プロである」ことが、合唱団と渾然一体になったレクイエム、ソロとみごと「協奏」したコンチェルトで示された。両曲を指揮し、同時にコンチェルトではソロをした迫昭嘉音楽監督の普段の指導の努力の成果、また団員の音楽に対する深い思いの現われと言えよう。

さらに、この日の音乐会は聴衆が素晴らしい！神が人類に授けたとも言える調べを、ホール全体が融合し一つの共鳴体として奏でたが如くであった。聴衆も演奏者であり主役であった！演奏会後のロビーでの出演者を交えてのパーティが一層その感を強めた。

合奏団発足後「もう3年」か「わずか3年」か。試行錯誤はやむをえない。立席が出たことに苦情が出たとも聞く。それは今後の教訓とすればよい。聴衆まばらでなく、多くの市民共々にモーツアルト・イヤーの最後を飾ったことを喜びとすべきであろう。

(音楽連盟副会長 光田 明正)

長崎県音楽連盟会報誌「ろんど」より

長崎県、長崎県立美術館主催

ピアノ五重奏とベルギー王立美術館展

2月18日(日) 長崎県美術館2Fホール



2/17(土)
NIB番組「ひるじげどん」
美術館ロビーから中継が
行われました。



長崎県美術館で開催されたコンサート。エントランスでのプレコンサートから2Fホールでの本コンサートまでベルギー王立美術館展に因んだ作品(フランク/ヴァイオリン・ソナタ、シューマン/ピアノ五重奏ほか)をお届けしました。また、この日はベルギー出身で作曲家の父を持つソプラノのコロンえりかさんがサプライズ・ゲストとして登場。父の作品「こぞの雪いまいすこ」で素敵なお歌をお客様にプレゼントしました。

【出演】中西弾 齊藤享(ヴァイオリン) 長嶋拓生(ヴィオラ)
下田直子(チェロ) 宮坂純子(ピアノ/チェンバロ)

OMURA室内合奏団アンサンブルにソプラノのコロンえりか、ピアノの向井静香、そして、司会に現代作曲家の西村朗を迎えて開催したティータイムコンサートシリーズの締めくくりとなった公演。今年はシリーズテーマとして昨年大いに盛り上がった「モーツアルト」を取り上げましたが、そのエピローグ的な内容として“こぼれ話”や“裏話”的な話題を西村さんの軽妙なおしゃべりとともにお送りしました。プログラムもピアノ・ソナタからフルート、クラリネットとのアンサンブル、そして、ソプラノで「フィガロの結婚」より「自分で自分がわからない」など幅広いラインナップをお楽しみいただきました。



司会／西村朗

ティータイムコンサートVOL.3【春編】 西村朗が繰るもうひとつのモーツアルト

3月3日(土) さくらホール



【出演】中西弾 齊藤享(ヴァイオリン) 長嶋拓生(ヴィオラ)
原口梓(チェロ) 濱砂由美子(フルート) 山田芳美(クラリネット)



大村市教育委員会主催 市内小中学校アウトリーチコンサート のべ23日間×66公演



大村市内の小学5年生と中学1年生の全62クラス、約2000名の子どもたちのもとへ伺いました。自分たちの日頃使っている教室でのコンサートはホールや体育館で聞くものとは違います。間近で体感できる楽器の話や演奏家との話、そして、実際に楽器の演奏を行う体験は子どもたちにとって貴重な経験となつたことでしょう。

Eメールなどで応援メールをお寄せ下さい！

メールアドレス info@seahat.net まで

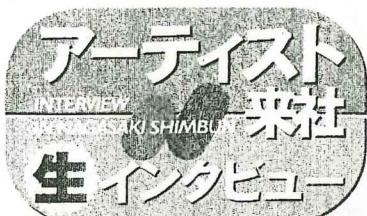
このパトロネージュ通信は不定期での発行となります。

切抜き!

関連記事が掲載されました。

提供:長崎新聞

子(ピアノ)。若手を中心とした企画として送る。
出演は中西、齋藤亨(バイオリン)、長嶋拓生(ビオラ)、下田直子(チェロ)、宮坂純子(ピアノ)。



18日に県美術館で演奏会

OMURA室内合奏団コンサートマスター

音楽と美術が融合

中西 弾



「音楽と美術のコラボレート」と演奏会に張り切るOMURA室内合奏団コンサートマスターの中西弾
=長崎新聞社

「弦の音を聴きに来て」

「故郷で演奏ができるうれしい。若い人も含め、いろんな人に会場に遊びにきてほしい。魅力がある作品ばかり。弦の音を聴いてください。技術と心が一体となり、人に伝えるようになるのが目標です」と張り切る。

コンサートの入場料は一般二千円、小・中・高生半円。当日午後四時から展覧会の作品解説もある。問い合わせ=県美術館(電095-8333-2110)

本県音楽界をリードするプロの室内オーケストラ「OMURA室内合奏団」のメンバーで送る「ピアノ五重奏とベルギー王立美術館展」が、十八日午後五時から長崎市出島町の県美術館で開かれる。同合奏団コンサートマスターの中西弾(バイオリン)は「絵画とのコラボレート。初めての体験。独特的のインスピレーションが生まれると思う。それがどうお客様に伝わるか楽しみです」とステージのイメージを膨らませている。

博物館で開催中の「ベルギー王立美術館展」の関連イベント、県の「郷土芸術家演事業」。音楽と美術を融合

フレッシュな雰囲気で届ける。プログラムは絵画展の作

品にゆかりの深い作品をセレクト。フランクの「バイオリソナタより」、ボロディンの「弦楽四重奏曲より第3樂章『ノクターン』」、シューマンの「ピアノ五重奏より」など。ルネサンスから近代まで時代を追う内容となっている。

中西は二十四歳の期待の若手音楽家。長崎南山高、福岡教育大卒。音楽家の家庭に育ち、小学生時代は長崎ジュネスオーケストラに所属。県高校音楽コンクールで金賞を受賞。現在、福岡を拠点に活動している。

OMURA室内合奏団は二〇〇四年四月に発足し、中西は同年十一月に入団。〇五年六月にコンサートマスターに就任した。初めて経験する大役。「僕は若手で、団員は格上の人はばかり。アップアップの状況ですが、皆さんからのアドバイスに自分なりに応えられるよう頑張っています。求められることに近づいていくことに快感を感じます」と試行錯誤を重ねながら、オーケストラや室内楽のアンサンブルを追求している。

中西は二十四歳の期待の若手音楽家。長崎南山高、福岡教育大卒。音楽家の家庭に育ち、小学生時代は長崎ジュネスオーケストラに所属。県高校音楽コンクールで金賞を受賞。現在、福岡を拠点に活動している。